



環境ひろば

No.97



生ごみの水切りをしましょう！

毎日発生する可燃ごみに含まれている生ごみ。ごみ袋が重くなる原因の一つが「生ごみ」に含まれている水分です。

また、食べ残しや使われずに食品ロスとして捨てられている食材です。

解決策として、生ごみの水切りと食品ロスをなくす買い方です。できることから減量化！身近なところで一工夫して、ごみの減量化にご協力ください。

できることから減量化！身近なところで一工夫

①濡らさない

・野菜は、洗う前に皮をむく。・玉ねぎの皮は水分を含んでいるものとは別にする。

②乾かす

・野菜くずや果物の皮は三角コーナーに捨てずに乾かしてからごみに出す。

③水切りする

・水切りネットなどを使い、生ごみをぎゅっと水切り。

④使い切り

・食材は、必要な分だけ買って使い切りましょう。

年末・年始のごみ収集予定表

■年末のごみ収集■

12月30日(月曜日)は、通常の収集地区

■年末のごみの持込■

12月28日(土曜日)・29日(日曜日)・30日(月曜日)は、8時30分～16時までの間、ドリームフューエルセンターに持込みができます。(有料)

■年始のごみ収集■

1月3日(金曜日)

青江地区、堅徳・長目地区、千怒区

●3日は可燃ごみ収集のみです。ドリームフューエルセンターへの持込みは6日(月)からです。

●問い合わせ先 / ドリームフューエルセンター ☎82-1560
環境保全課 ☎82-9513

PM2.5(微小粒子状物質)に関する情報について

PM2.5は粒径が小さい大気汚染物質で、肺の奥深くまで入り込みやすく、人への健康影響が懸念されています。詳しくは、大分県ホームページ(<http://oita-kankyo.sakura.ne.jp>)でお知らせしています。

なお、PM2.5は廃棄物の野外焼却(いわゆる野焼き)でも発生し、地域的にPM2.5の濃度が上昇することがあります。農業を営むためにやむを得ない廃棄物の焼却など、例外として認められている野焼きであっても、できる限り、ご配慮いただくようにご協力をお願いします。

●問い合わせ先 / 大分県環境保全課 ☎097-506-3114